

COVID-19と診断された移植患者の概要(n=210) (～2020年4月17日)

患者の背景

	150	
	34	小児は6例
	25	11例が28日の 観察期間が完結
	13	
その他	少数	
年齢の中央値:56歳(47-66 歳)		

感染経路

	ドナー由来感染症	なし
	院内感染	14%

発症時の所見

	呼吸器症状	大半
	発熱	50%
<u>呼吸器症状(-)症例の診断理由</u>		
	発熱	 下痢  筋痛
	スクリーニング	で診断
	血球異常	
	白血球数(中央値)	5,720/ μ L
	リンパ球数(中央値)	670/ μ L
	画像所見	
	25% Chest X-pは異常なし	
	ほとんどCTは行われていない	
	(CTが行われた症例はほぼ	
	全例ですりガラス影がみられた)	

発症後の経過

	入院	73%
	ICU	30%
	人工呼吸器管理	22% (ICU入室患者の30%)
	昇圧薬使用	44%
	急性血液浄化	9%
	報告時すでに死亡	11%
	COVID-19に対する治療	
	62%の患者に研究的な治療が施行された	
	内服調整	
	73%の患者で免疫抑制剤の調整が行われた	
	・ほぼ全例で代謝拮抗薬の中止	
	RAS阻害薬服用者の70%が中止	

肺移植・心移植の経過 (注)観察期間は均等ではない

	人工呼吸器管理の率が高い		入院率が高い (87%)
	死亡率が高い(39%)		人工呼吸器管理の率が低い (9%)
(注) 患者数が少ない 比較的高齢		死亡率が低い (注) 患者が比較的若年	

PCR検査

37例で追加のPCR検査が施行された
陰性までの期間にばらつきがある
3例で3週間以上陽性が継続した